

カンボジア国女性の経済的エンパワーメントのための ジェンダー主流化プロジェクト

ニュースレター第1号 (2017年12月)

プロジェクト概要

カンボジアの村の女性のエンパワーメントのために

カンボジア国女性省をカウンターパートとして2017年3月活動を開始した「女性の経済的エンパワーメントのためのジェンダー主流化プロジェクト (PGM-WEE)」は、カンボジア国ジェンダー主流化プロジェクトフェーズ2 (PGM2) (2010年から2015年) に続くもので、PGM2で確立された、ジェンダー主流化した政府事業実施

のためのメカニズムをさらに強化し、女性の経済的エンパワーメントを促進することを目指しています。

PGM-WEEの活動を通じ

て、中央レベルでは女性省と連携省との協力体制や女性省の調整能力を、ジェンダーについてのテクニカルワーキンググループ・女性の経済的エンパワーメント・サブグループの活動等を通じて強化し、また、州レベルでは、省庁関連局が連携して女性の経済的エンパワーメントにつながる事業を実施することによりジェンダー主流化メカニズムの強化を進めます。

プロジェクト第一年次は主として情報収集と分析に基づいて、プロジェクト期間全体の計画策定を行っています。先行プロジェクトの経験を活かすため、6月と7月には、PGM2の活動地域であったコンポンチャム州で、PGM2の養鶏プロジェクトの社会経済的インパクトをはかるレビュー調査を実施しました。



レビュー調査 (コンポンチャム州、2017年6月)

第二年次より、農業関連の州レベルのプロジェクトをコンポンチュナン、コンポントム、トゥボンクモムの3州で、観光関連の州レ

ベルのプロジェクトをシエムリアップ州で実施します。これらの結果を女性省や各省庁のジェンダー視点を取り入れた政策・施策に取り込み、現場経験と政策をより近いものにする事も目指しています。さらにジェンダー視点を取り入れた政策実施の結果、村に住む女性が収入を得、家族・社会の中での地位を向上する、というサイクルを確立・強化することを目指し活動計画・実施します。

カンボジア女性省

カンボジア国女性省は、1993年に女性課題事務局 (Secretariat of State for Women's Affairs) が設立されたのが始まりです。その後、1996年に事務局が女性省 (Ministry of Women's Affairs) になり、女性・退役軍人省 (Ministry of Women's and Veteran's Affairs) を経て、現在の女性省 (Ministry of Women's Affairs) となりました。カンボジアのナショナルマシーナリーである女性省は、25の州・市にある女性局、さらにその下の郡 (District) レベルまで総勢1,000名あまりの職員を擁し、カンボジア女性の地位向上やジェンダー平等を促進するため、関連省庁・ドナー・市民社会と連携してジェンダー視点を取り入れた政策策定や事業実施に取り組んでいます。

カンボジア国女性省のホームページ (英語) : <http://www.mow.a.gov.kh/en/>



プロジェクト実施体制紹介

女性省カウンターパートと連携省庁機関

本プロジェクトはカンボジア国女性省と州レベルの女性局を主たるプロジェクト実施機関とし、7つの連携省庁（商業省、農林水産省、農村開発省、計画省、観光省、工業手工芸省、労働職業訓練省）及びその州局をパートナーとしています。女性省の経済開発担当次官、チャンソレイさんにプロジェクトディレクター、女性省計画統計局のテ・リム局長にプロジェクトマネージャーとしてプロジェクトのけん引力となっただけです。プロジェクトマネージャーのリム局長を中心に、女性省の計画統計局職員、経済開発

局・ジェンダー平等局の局長および職員の計21名がプロジェクトカウンターパートとして日々の業務にあたっています。

日本側は6名の日本人専門家、4名のカンボジア人スタッフが女性省カウンターパートによる活動の計画・実施を支援しています。

また、本プロジェクトは7つの省（観光省、計画省、工業手工芸省、商業省、農業省、農村開発省、労働職業訓練省）と連携しており、州レベルの州局と協力して、州レベルのプロジェクトを実施します。各州に女性副知事を議長、連携州局をメンバーとする WEE

ワーキンググループを設置し、このグループが中心となって女性の経済活動に係るプロジェクトを、ジェンダーを主流化した手法で計画・実施・モニタリングし、そのプロセスからの学びを今後の体制、計画や政策に活かしていくことを目指しています。



シエムリアップ州でのワークショップ。女性省・州女性局、連携省・州連携局の関係者とともに (2017年10月)

後記

プロジェクト開始から半年近く、ようやくニュースレター第一号をお届けすることができました。このニュースレターは約半年ごとに作成し、プロジェクトの活動内容・成果についてまとめてお知らせします。個々の活動については、JICAのホームページでもご紹介しますので、こちらをご覧ください。

<https://www.jica.go.jp/project/cambodia/023/index.html>

<<今後の予定>>

コンポンチャム州養鶏モニタリング活動：2017年9月から2018年4月

PGMメソッドによるシエムリアップ州観光パイロットプロジェクト計画活動：2017年9月から2018年5月

PGMメソッドによる農業ターゲット州スケールアッププロジェクト計画活動：2018年1月から5月

カンボジアの労働力全体の約48.7%が女性、また15歳以上の女性の約75.5%が経済活動に従事している (2016年、ILO推計)

カンボジア国女性の経済的エンパワーメントのためのジェンダー主流化プロジェクト

ニュースレター第1号 (2017年12月)

Ministry of Women's Affairs

Trung Morn Street, Phum Dam Nak Thom III,

Steung Meanchey, Phnom Penh